

## 豊田PCB廃棄物処理事業の状況報告について

## 1 豊田PCB廃棄物処理事業の処理実績

## (1) 豊田PCB廃棄物処理施設での処理実績

(表-1) PCB廃棄物の処理量 (中間処理完了ベース)

令和3年7月末現在

	(注1) 変圧器類 (台)				(注2) コンデンサー類 (台)				(注3) 廃PCB (本)	保管容器 (箱)	純PCB 処理量 (トン)
	大型	小型	車載	合計	健全品	処理手間物	小型機器 (10kg未満)	合計			
H17年度合計 (試運転物含む)	8	33	8	49	1,185	0	0	1,185	33	0	31.5
H18年度合計	19	55	3	77	1,592	13	0	1,605	1	0	63.7
H19年度合計	26	146	19	191	2,227	62	0	2,289	15	0	115.8
H20年度合計	36	242	26	304	3,743	93	0	3,836	30	0	186.5
H21年度合計	40	221	25	286	4,616	137	0	4,753	47	2	199.4
H22年度合計	33	135	19	187	3,528	242	0	3,770	56	10	159.9
H23年度合計	33	85	24	142	3,658	252	0	3,910	28	10	144.1
H24年度合計	40	147	33	220	4,923	203	0	5,126	64	17	217.9
H25年度合計	52	100	49	201	5,778	127	66	5,971	123	23	207.5
H26年度合計	41	50	57	148	4,798	1,031	44	5,873	22	197	214.3
H27年度合計	26	17	61	104	4,405	1,292	487	6,184	27	381	190.6
H28年度合計	27	17	58	102	4,392	825	2,103	7,320	93	396	165.9
H29年度合計	14	17	65	96	3,846	1,096	3,462	8,404	99	450	171.3
H30年度合計	15	29	64	108	2,271	601	4,073	6,945	323	432	112.7
R元年度合計	49	40	61	150	1,344	395	4,084	5,823	300	603	96.2
R2年度合計	2	29	57	88	1,141	94	1,486	2,721	371	363	83.5
R3年4月	1	0	6	7	119	12	170	301	12	30	7.1
R3年5月	0	2	1	3	92	13	104	209	46	14	5.2
R3年6月	0	0	1	1	0	0	0	0	6	3	0.0
R3年7月	0	0	0	0	26	7	76	109	10	41	3.3
R3年8月											
R3年9月											
R3年10月											
R3年11月											
R3年12月											
R4年1月											
R4年2月											
R4年3月											
R3年度合計	1	2	8	11	237	32	350	619	74	88	15.6
合計	462	1,365	(注4) 637	2,464	(※1) 53,684	(※1) 6,495	16,155	(注4) 76,334	1,706	(注4) 2,972	2,376.4

(注1) : 変圧器類とは、変圧器、変流器、リアクトル等を含む。大型変圧器とは重量が1.62 tを超えるもの又は小型トランス解体ラインでは処理できないもの。

(注2) : 健全品コンデンサーは連結コンデンサー、サージアブソーバーを含む。処理手間物は、寸法外・海外製・漏洩品のコンデンサー。

(※1) 大阪事業エリアのPPコンデンサー5,009台 (健全品4,587台、処理手間物422台) を含む。

(注3) : 廃PCBとはドラム缶、ペール缶や試薬ビンに入った廃PCB油

(注4) : 他事業所に搬出し処理した車載変圧器158台、炭化コンデンサー125台とその保管容器79箱は除く。

(2). PCB廃棄物の受入状況（令和3年7月末現在）

豊田PCB処理事業所の操業開始後、令和3年7月末までのPCB廃棄物の受入実績（試運転含む）は、変圧器類2,441台、コンデンサー類78,976台（PPコンデンサー5,009台含む。）、廃PCB油が2,034本、保管容器2,977箱です。

（表-2） PCB廃棄物の受入状況（搬入ベース）

	変圧器類(台)			コンデンサー類(台)	廃PCB		保管容器(箱)
	大型	小型	車載		(本)	(kg)	
試運転時 H17年6～8月	1台	5台	8台	588台	33本	7,330kg	—
操業時 H17年9月～							
H17年度合計	11台	42台	—	1,156台	—	—	—
H18年度合計	16台	52台	3台	1,192台	1本	300.0kg	—
H19年度合計	27台	147台	21台	2,449台	30本	8,407.5kg	—
H20年度合計	36台	235台	24台	3,834台	15本	2,703.6kg	—
H21年度合計	40台※①	227台	26台	5,184台	47本	13,321.1kg	2箱
H22年度合計	34台	128台	22台	3,903台	63本	15,402.0kg	10箱
H23年度合計	31台※②	87台	21台	3,657台	33本	9,308.0kg	10箱
H24年度合計	40台※③	156台	34台	5,676台	95本	27,996.7kg	17箱
H25年度合計	43台※④	89台	50台	6,191台	216本	59,601.5kg	23箱
H26年度合計	43台※⑤	53台	60台	6,459台	95本	25,136.5kg	210箱
H27年度合計	28台	19台	60台	7,161台	27本	313.0kg	368箱
H28年度合計	24台	12台	60台	8,076台	105本	5,939.2kg	401箱
H29年度合計	11台※⑥	21台	62台	8,388台	170本	2,287.1kg	456箱
H30年度合計	17台※⑦	47台	64台	6,529台	301本	18,627.4kg	439箱
R元年度合計	15台※⑧	35台	64台	5,377台	298本	39,698.7kg	588箱
R2年度合計	1台	27台※⑨	55台	2,718台	405本	47,073.1kg	361箱
R3年4月	0台	2台	1台	154台	45本	2,912.7kg	32箱
R3年5月	0台	0台※⑩	1台	76台	11本	2,572.4kg	14箱
R3年6月	0台	0台	0台	85台	3本	229.0kg	17箱
R3年7月	0台	0台	3台	123台	41本	1,004.4kg	29箱
R3年8月							
R3年9月							
R3年10月							
R3年11月							
R3年12月							
R4年1月							
R4年2月							
R4年3月							
R3年度合計	0台	2台	5台	438台	100本	6,718.5kg	92箱
操業期間合計	417台	1,379台	631台	78,388台	2,001本	282,834.0kg	2,977箱
試運転含む全受入量	418台	1,384台	639台	78,976台	2,034本	290,164.0kg	2,977箱

※①平成21年度：変圧器解体部品、愛知県内1個は含みません。  
 ※②平成23年度：変圧器解体部品、静岡県内6個は含みません。  
 ※③平成24年度：変圧器解体部品、名古屋市内5個、静岡県内6個、三重県内11個は含みません。  
 ※④平成25年度：変圧器解体部品、浜松市内8個、静岡県内10個、名古屋市内21個は含みません。  
 ※⑤平成26年度：変圧器解体部品、愛知県内15個、静岡県内10個、岐阜県内9個、名古屋市内3個は含みません。  
 ※⑥平成29年度：変圧器解体部品、静岡市内2個、浜松市内5個は含みません。  
 ※⑦平成30年度：変圧器解体部品、浜松市内2個は含みません。  
 ※⑧令和元年度：変圧器解体部品、名古屋市内33個、岐阜県内6個、浜松市内1個は含みません。  
 ※⑨令和2年度：変圧器解体部品、愛知県内5個、浜松市内2個は含みません。  
 ※⑩令和3年度：変圧器解体部品、浜松市内1個は含みません。

(3)豊田PCB処理事業区域(東海4県8市)の受入進捗状況

(表-3)届出区域別 登録状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

※令和3年7月末現在

区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	298	311	10台	6,639台	67本	298.0kg	390箱
愛知県	2,582	2,730	341台	14,006台	364本	31,023.6kg	515箱
名古屋市	1,663	1,761	417台	9,477台	520本	45,429.5kg	438箱
豊橋市	293	320	3台	1,251台	56本	356.2kg	49箱
岡崎市	206	230	27台	1,017台	15本	330.2kg	80箱
一宮市	166	186	0台	544台	3本	9.2kg	12箱
岐阜県	1,450	1,527	115台	5,292台	84本	4,028.1kg	222箱
岐阜市	334	364	47台	976台	50本	37.0kg	35箱
静岡県	1,920	2,009	118台	10,037台	331本	46,589.2kg	681箱
静岡市	562	611	48台	2,325台	77本	9,376.5kg	58箱
浜松市	546	581	977台	9,912台	167本	34,084.3kg	166箱
三重県	1,200	1,306	385台	13,690台	570本	123,629.1kg	1,021箱
合計:	11,220	11,936	2,488台	75,166台	2,304本	295,190.9kg	3,667箱

(表-4)届出区域別 受入状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	293	306	10台	6,631台	38本	176.5kg	361箱
愛知県	2,500	2,635	339台	13,782台	302本	28,384.9kg	480箱
名古屋市	1,596	1,688	409台	9,328台	460本	45,219.5kg	412箱
豊橋市	283	310	3台	1,237台	55本	356.2kg	49箱
岡崎市	203	227	27台	1,002台	15本	330.2kg	80箱
一宮市	152	172	0台	523台	3本	9.2kg	12箱
岐阜県	1,386	1,462	114台	5,094台	72本	4,027.3kg	208箱
岐阜市	314	344	47台	953台	24本	36.7kg	35箱
静岡県	1,807	1,890	116台	9,852台	302本	46,554.6kg	666箱
静岡市	535	582	48台	2,053台	70本	9,376.3kg	48箱
浜松市	529	564	944台	9,886台	164本	34,084.2kg	166箱
三重県	1,160	1,263	384台	13,626台	529本	121,608.3kg	460箱
合計:	10,758	11,443	2,441台	73,967台	2,034本	290,164.0kg	2,977箱

(表-5)届出区域別 進捗率 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

区域名称	保管者	事業場	変圧器	コンデンサー	廃PCB		保管容器
豊田市	98.3%	98.4%	100.0%	99.9%	56.7%	59.2%	92.6%
愛知県	96.8%	96.5%	99.4%	98.4%	83.0%	91.5%	93.2%
名古屋市	96.0%	95.9%	98.1%	98.4%	88.5%	99.5%	94.1%
豊橋市	96.6%	96.9%	100.0%	98.9%	98.2%	100.0%	100.0%
岡崎市	98.5%	98.7%	100.0%	98.5%	100.0%	100.0%	100.0%
一宮市	91.6%	92.5%	-	96.1%	100.0%	100.0%	100.0%
岐阜県	95.6%	95.7%	99.1%	96.3%	85.7%	100.0%	93.7%
岐阜市	94.0%	94.5%	100.0%	97.6%	48.0%	99.2%	100.0%
静岡県	94.1%	94.1%	98.3%	98.2%	91.2%	99.9%	97.8%
静岡市	95.2%	95.3%	100.0%	88.3%	90.9%	100.0%	82.8%
浜松市	96.9%	97.1%	96.6%	99.7%	98.2%	100.0%	100.0%
三重県	96.7%	96.7%	99.7%	99.5%	92.8%	98.4%	45.1%
合計:	95.9%	95.9%	98.1%	98.4%	88.3%	98.3%	81.2%

【参考資料】令和3年1月末時点の受入進捗状況

(表一六)届出区域別 登録状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。) ※令和3年1月末時点

区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	294	307	10台	6,632台	19本	25.8kg	332箱
愛知県	2,700	2,865	354台	14,454台	326本	30,086.9kg	504箱
名古屋市	1,625	1,722	410台	9,420台	498本	45,409.1kg	417箱
豊橋市	287	314	3台	1,242台	55本	356.2kg	50箱
岡崎市	205	229	27台	1,004台	15本	330.2kg	81箱
岐阜県	1,430	1,506	115台	5,263台	80本	4,027.8kg	211箱
岐阜市	324	354	47台	965台	49本	36.9kg	35箱
静岡県	1,859	1,947	117台	9,944台	314本	46,555.0kg	675箱
静岡市	545	594	48台	2,300台	75本	9,376.5kg	54箱
浜松市	536	571	947台	9,901台	163本	33,775.2kg	150箱
三重県	1,188	1,292	384台	13,669台	567本	124,182.9kg	1,036箱
合計:	10,993	11,701	2,462台	74,794台	2,161本	294,162.5kg	3,545箱

(表一七)届出区域別 受入状況 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

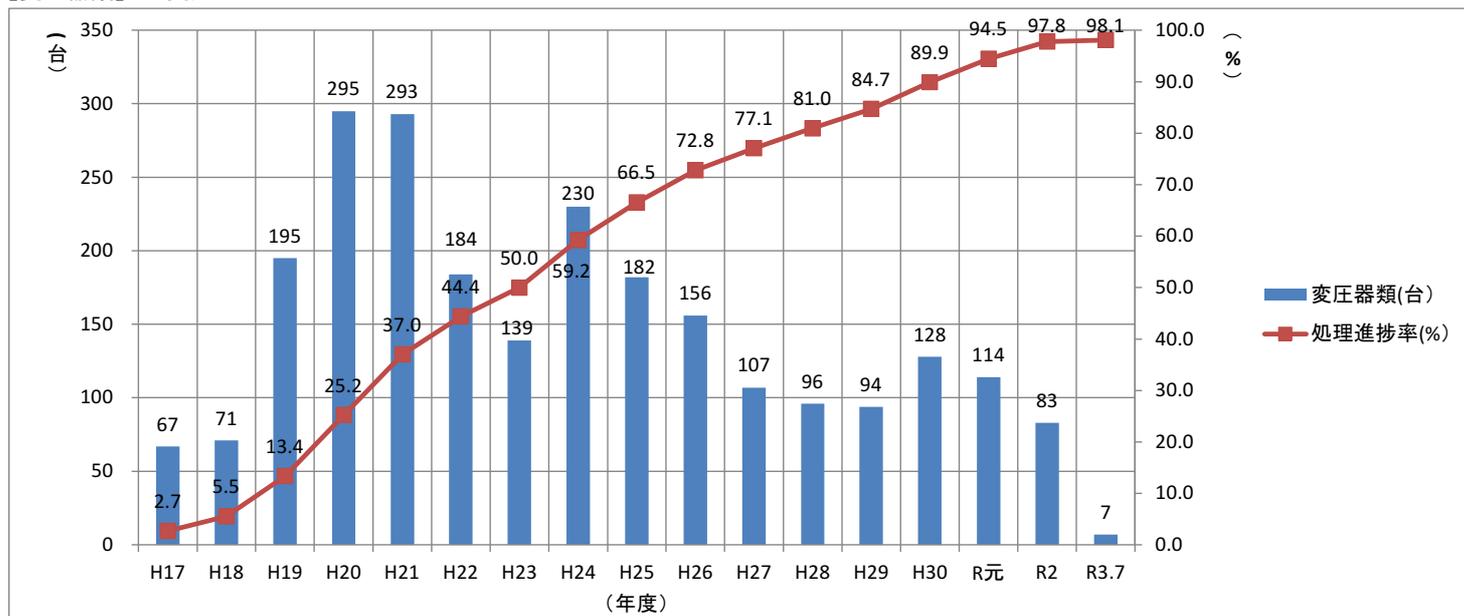
区域名称	保管者数	事業場数	変圧器台数	コンデンサー台数	廃PCB		保管容器
豊田市	292	305	10台	6,629台	17本	25.8kg	332箱
愛知県	2,591	2,745	330台	13,927台	260本	26,409.3kg	461箱
名古屋市	1,550	1,637	409台	9,216台	430本	45,207.8kg	393箱
豊橋市	274	301	3台	1,208台	47本	356.1kg	47箱
岡崎市	198	222	27台	995台	15本	330.2kg	80箱
岐阜県	1,341	1,416	114台	5,036台	69本	4,027.2kg	207箱
岐阜市	302	332	47台	934台	23本	36.7kg	35箱
静岡県	1,764	1,846	116台	9,749台	294本	46,554.4kg	664箱
静岡市	518	565	48台	2,026台	65本	9,147.3kg	46箱
浜松市	522	557	929台	9,452台	146本	31,771.4kg	149箱
三重県	1,136	1,239	382台	13,453台	476本	108,804.0kg	434箱
合計:	10,488	11,165	2,415台	72,625台	1,842本	272,670.1kg	2,848箱

(表一八)届出区域別 進捗率 (試運転物を含みます。大型変圧器解体部品は含みません。)

区域名称	保管者	事業場	変圧器	コンデンサー	廃PCB		保管容器
豊田市	99.3%	99.3%	100.0%	100.0%	89.5%	99.8%	100.0%
愛知県	96.0%	95.8%	93.2%	96.4%	79.8%	87.8%	91.5%
名古屋市	95.4%	95.1%	99.8%	97.8%	86.3%	99.6%	94.2%
豊橋市	95.5%	95.9%	100.0%	97.3%	85.5%	100.0%	94.0%
岡崎市	96.6%	96.9%	100.0%	99.1%	100.0%	100.0%	98.8%
岐阜県	93.8%	94.0%	99.1%	95.7%	86.3%	100.0%	98.1%
岐阜市	93.2%	93.8%	100.0%	96.8%	46.9%	99.4%	100.0%
静岡県	94.9%	94.8%	99.1%	98.0%	93.6%	100.0%	98.4%
静岡市	95.0%	95.1%	100.0%	88.1%	86.7%	97.6%	85.2%
浜松市	97.4%	97.5%	98.1%	95.5%	89.6%	94.1%	99.3%
三重県	95.6%	95.9%	99.5%	98.4%	84.0%	87.6%	41.9%
合計:	95.4%	95.4%	98.1%	97.1%	85.2%	92.7%	80.3%

(グラフー1)東海4県内のPCB廃棄物処理進捗状況(令和3年7月現在)

【変圧器類】 受入ベース

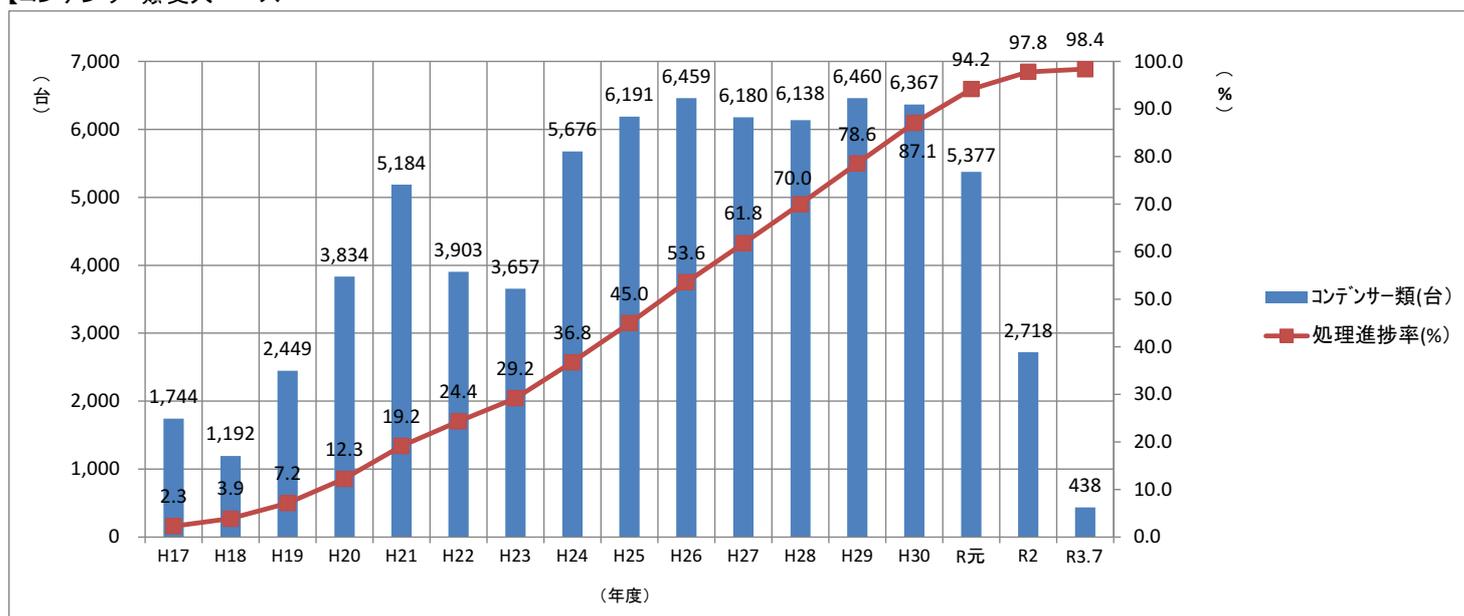


年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3.7	合計
変圧器類(台)	67	71	195	295	293	184	139	230	182	156	107	96	94	128	114	83	7	2,441
処理進捗率(%)	2.7	5.5	13.4	25.2	37.0	44.4	50.0	59.2	66.5	72.8	77.1	81.0	84.7	89.9	94.5	97.8	98.1	

※登録量(分母): 令和3年度7月末までのJESCO登録量=2,489台(地域間移動の車載変圧器は除く。)

※実績量には、地域間移動の車載変圧器は除く。

【コンデンサー類受入ベース



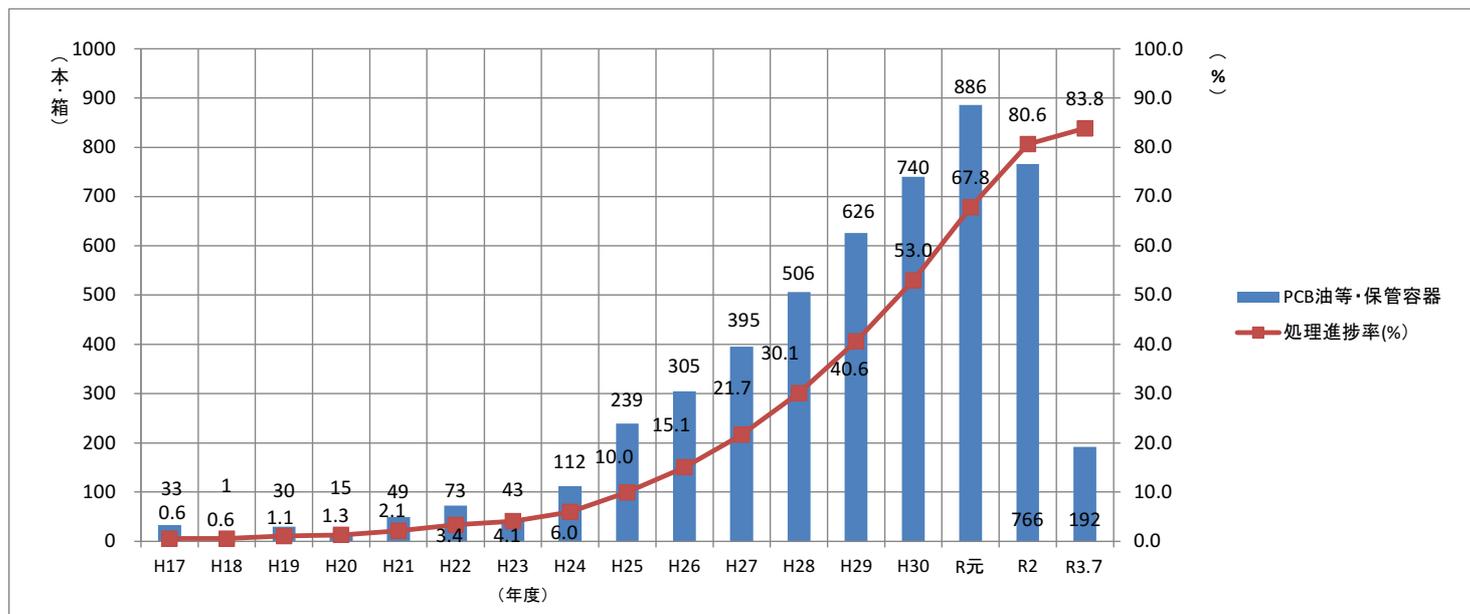
年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3.7	合計
コンデンサー類(台)	1,744	1,192	2,449	3,834	5,184	3,903	3,657	5,676	6,191	6,459	6,180	6,138	6,460	6,367	5,377	2,718	438	73,967
処理進捗率(%)	2.3	3.9	7.2	12.3	19.2	24.4	29.2	36.8	45.0	53.6	61.8	70.0	78.6	87.1	94.2	97.8	98.4	

※登録量(分母): 令和3年度7月末までのJESCO登録量=75,166台(地域間移動の炭化コンデンサーは除く。)

※実績量には、地域間移動量の炭化コンデンサーは除く。

※大阪事業からのPPコンデンサーは除く。

【PCB油等及び保管容器】受入ベース



年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3.7	合計
PCB油等・保管容器	33	1	30	15	49	73	43	112	239	305	395	506	626	740	886	766	192	5,011
処理進捗率(%)	0.6	0.6	1.1	1.3	2.1	3.4	4.1	6.0	10.0	15.1	21.7	30.1	40.6	53.0	67.8	80.6	83.8	

※PCB油類には、保管容器を含む。

※登録量(分母): 令和3年度7月末までのJESCO登録量=5,971本・箱(地域間移動の炭化コンデンサーの保管容器は除く。)

※実績量には、地域間移動量の炭化コンデンサーの保管容器は除く。

## 2 周辺環境への影響の状況

(表-1) 排出源モニタリング

操業開始から令和3年7月末現在

要素	調査項目	これまでの最大値 (カッコ内は測定年月)		令和2年		令和3年	管理目標値等	単位
				10月	1月	4月		
排気	PCB	1~4系	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01	mg/m <sup>3</sup> N
		5系	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
		6系	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
	ダイオキシン類	1~4系	0.026(平成18.10)	0.000046	0.000018	0.000020	0.1	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
		5系	0.000052(平成18.9)	0.0000086	0.0000016	0.000020		
		6系	0.00089(令和2.10)	0.00089	0.00000024	0.0000054		
ベンゼン	1~4系	2.2(平成22.10)	0.5未満	0.5未満	0.5未満	50	mg/m <sup>3</sup> N	
	3-2系	71(平成19.1)	0.5未満	0.5未満	0.5未満			
排水 (放流口)	PCB	0.0005未満		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	mg/L
	ダイオキシン類	0.13(平成19.2)		0.0054	0.0013	0.0076	5	pg-TEQ/L
騒音	騒音レベル	昼間	69(平成19.1)	—	65	—	70	dB(A)
		夜間	68(平成19.1)	—	65	—	65	
振動	振動レベル	昼間	49(平成21.1)	—	44	—	65	dB
		夜間	50(平成31.1)	—	43	—	65	
悪臭	アセトアルデヒド	0.039(平成20.10)		0.026	—	—	0.05	ppm
	トルエン	0.9未満		0.9未満	—	—	10	ppm
	キシレン	0.1(平成18.9)		0.1未満	—	—	1	ppm

(表-2) 周辺環境モニタリング

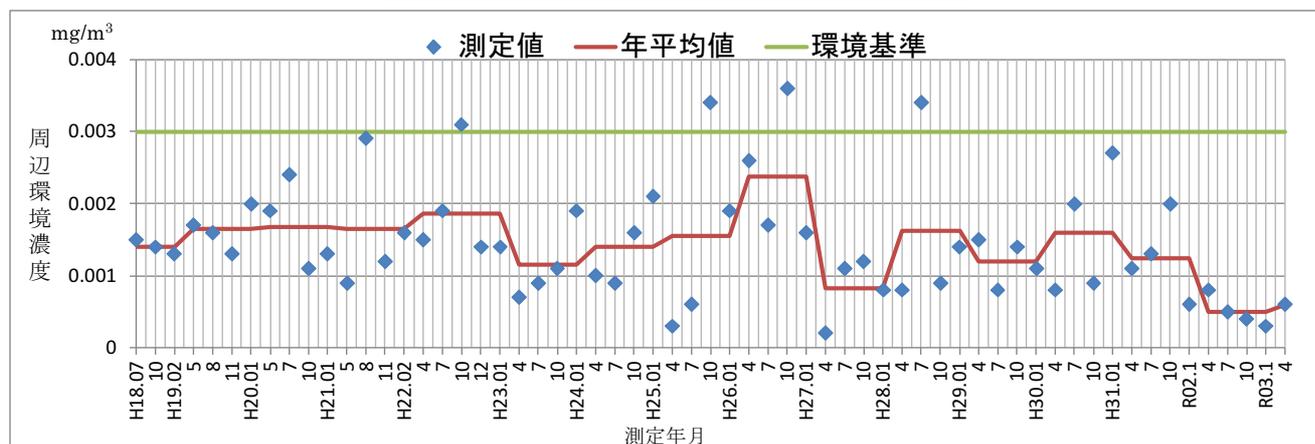
操業開始から令和3年7月末現在

要素	調査項目	これまでの最大値 (カッコ内は測定年月)		令和2年		令和3年	環境基準値等	単位
				10月	1月	4月		
大気	PCB	0.0000082(平成29.7) [8200pg/m <sup>3</sup> ]		0.00000025 [250pg/m <sup>3</sup> ]	0.00000025 [250pg/m <sup>3</sup> ]	0.0000015 [1500pg/m <sup>3</sup> ]	0.0005を超えないこと(注1)	mg/m <sup>3</sup>
	ダイオキシン類	0.057(平成20.1)		0.010	0.026	0.017	年平均0.6 (注2)	pg-TEQ/m <sup>3</sup>
	ベンゼン	年平均0.0024(平成26年度)		0.0004	0.0003未満	0.0006	年平均0.003 (注2)	mg/m <sup>3</sup>
土壌	PCB	0.0005未満		0.0005未満	—	—	検出されないこと(0.0005未満)	mg/L
	ダイオキシン類	4.0(令和2.10)		4.0	—	—	1000	pg-TEQ/g
地下水	PCB	0.0005未満		0.0005未満	—	0.0005未満	検出されないこと(0.0005未満)	mg/L
	ダイオキシン類	0.075(平成19.2)		0.063	—	0.064	1.0	pg-TEQ/L

(注1) 評価基準値「PCB等を焼却処分する場合における排ガス中のPCBの暫定排出許容限界について」(昭和47年12月22日付 環境庁大気保全局長通達)で示される環境中のPCB濃度。

(注2) ダイオキシン類及びベンゼンの大気環境基準は、豊田施設の存在する工業専用地域には適用されません。

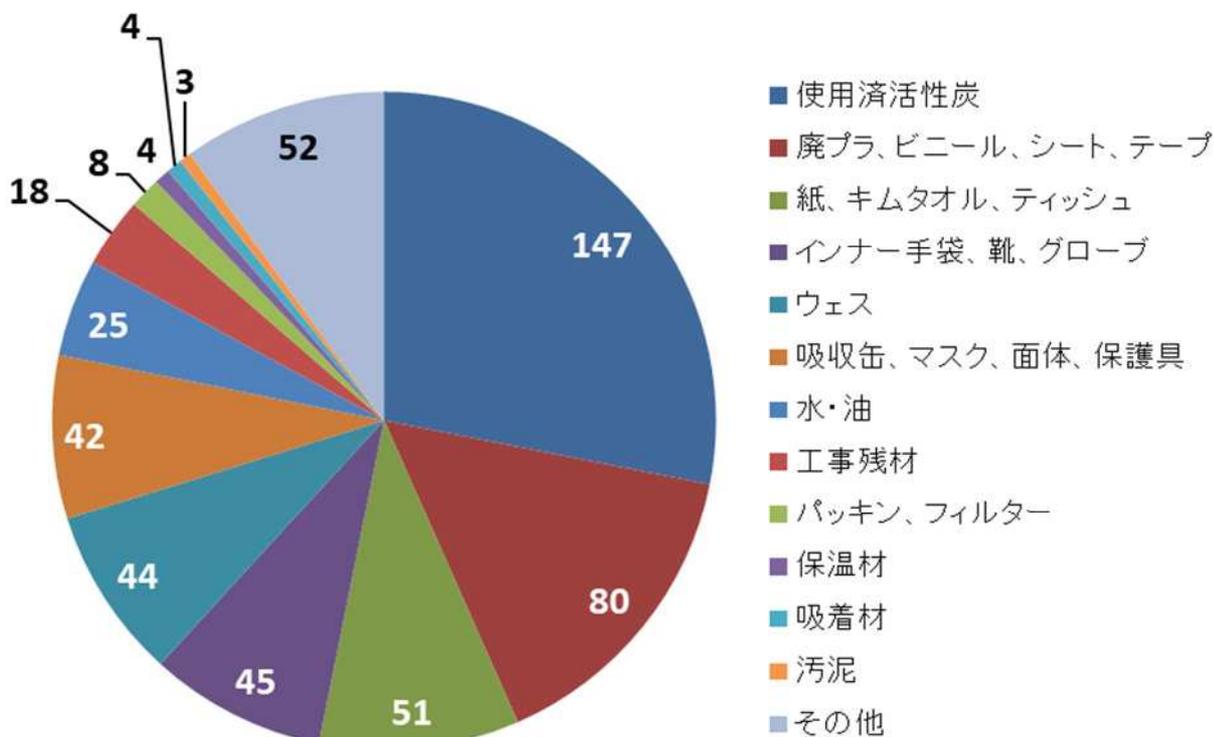
<参考> 周辺環境中のベンゼン濃度の推移



### 3 運転廃棄物の保管及び処理の状況

① 運転廃棄物入りドラム缶の保管状況（令和3年7月31日現在）

合計523本（内訳は下図の通り）



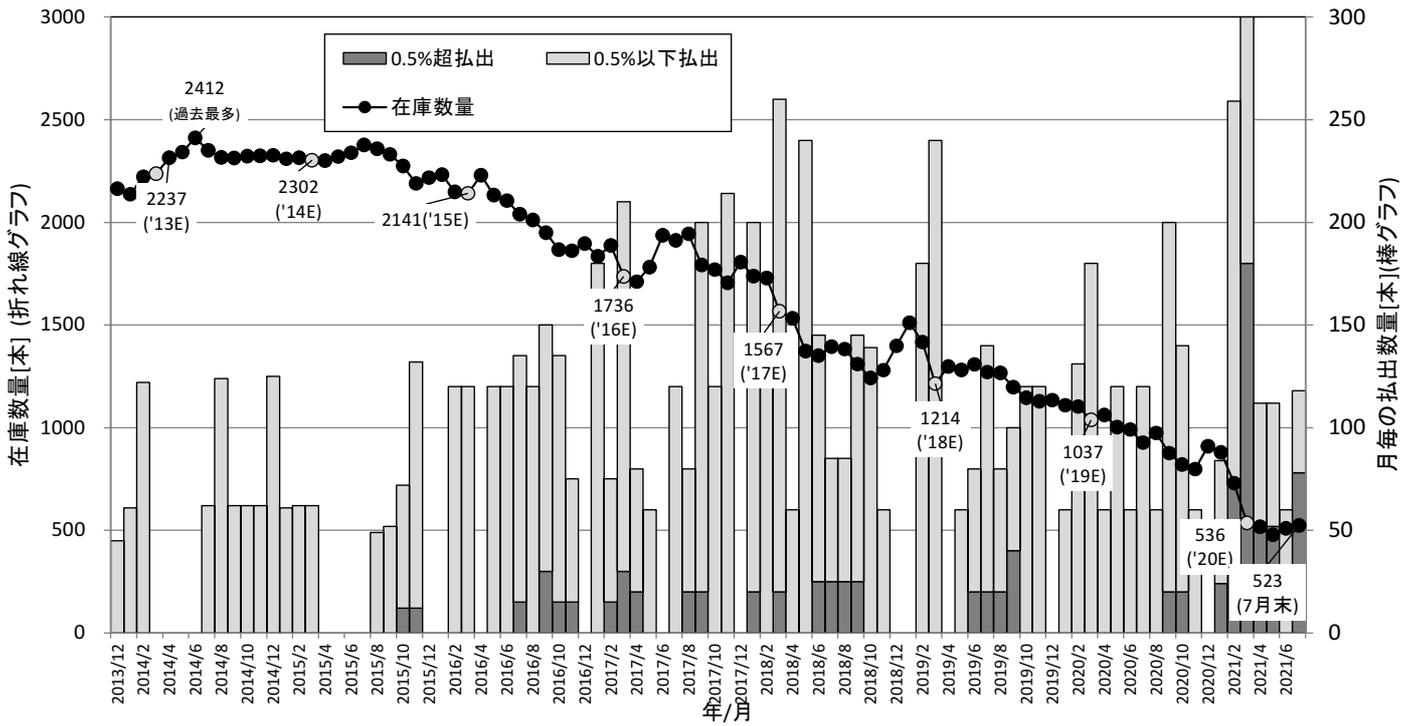
② 運転廃棄物の所内処理及び外部処理の実績

（令和3年7月31日現在）

年度	事業所内処理			北九州事業 所処理委託	外部処理（ドラム缶数）	
	防護服	ポリ袋	廃油		高濃度品 (注1)	実証試験
平成23年度	14,400着	640kg	2,643L	—	—	—
平成24年度	15,750着	700kg	1,743L	—	108本	—
平成25年度	18,000着	549kg	373L	—	74本+約 204本相当	306本+約62本相当
平成26年度	17,325着	666kg	526L	—	—	550本+約153本相当
平成27年度	18,000着	684kg	1,212L	24本	—	521本
平成28年度	15,000着	540kg	584L	120本	—	1,200本
平成29年度	19,250着	875kg	271L	100本	—	1,354本
平成30年度	12,850着	711kg	777L	100本	—	1,279本
令和元年度	13,775着	905kg	141L	100本	—	971本
令和2年度	8,700着	665kg	0L	208本	108本	1,147本
令和3年度	1,750着	150kg	0L	182本	—	220本+コンクリート層1t

(注1)高濃度品：PCB含有量 5,000mg/kg超、低濃度品：PCB含有量 5,000mg/kg以下

豊田事業所 運転廃棄物ドラム缶在庫数量の推移 (2013/12~2021/7)



## 4 収集運搬について

前回の監視委員会以降、令和3年8月末までに発生した収集運搬及び保管時に伴うトラブルは以下の通りです。

### (1) 収集運搬時の漏洩について

豊田PCB処理事業所に受け入れを行なった際に確認された漏洩事例(運搬容器内)が以下のとおり1件ありました。

発 生 日	発 生 概 況	状 況
6月23日(水)	運搬中漏洩 (滲み)	<p>搬入されたコンデンサー8台を受入検査室へ移送し漏洩等の確認をしたところ、1台のコンデンサーの上部に滲みを発見した。当該コンデンサーは上部に補修された箇所があり、この補修箇所から滲みが発生していた。</p> <p>滲みをふき取り清掃後、補修し、特殊コンデンサー解体エリアにて先行して処理しました。</p> <p>他の7台のコンデンサーに漏れ滲みはありませんでした。</p> <p>原因はコンデンサーの固縛方法が不適切なものであり、当該の収集運搬事業者には、補修したPCB廃棄物は補修箇所周辺に直接固縛をしないよう指導するとともに改善対策書の提出を求めました。</p> <p>収集運搬業者からは、7月6日に改善対策書が提出され、作業員に対し、補修したPCB廃棄物の固縛方法や注意点、収集運搬する前にPCB廃棄物の破損や漏洩・滲みがないことの確認を、今まで以上に徹底すること等を教育したことが確認できました。</p> <p>その後、当該収集運搬業者による問題は再発しておりません。</p>

【漏洩状況】



### (2) 保管中機器からの漏洩について

前回の監視委員会以降に、保管中に漏洩が確認された事例は発生しておりません。

## 5 地域とのコミュニケーションについて

地域の皆様へは、JESCOホームページを始め、事業だよりや施設見学等を通じて、積極的な情報公開に努めており、その実績は以下のとおりです。

### (1) 施設見学について

#### ① 見学の実績

※令和3年度は、7月31日現在

	市民関係		行政関係		企業関係		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
平成30年度	4	38	13	100	10	31	27	169
令和元年度	0	0	7	111	12	28	19	139
令和2年度	0	0	4	53	3	4	7	57
令和3年度	0	0	0	0	1	3	1	3

\*新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年3月3日～7月12日まで見学者の受入れを中止。

\*愛知県の厳重警戒発出(令和2年12月23日)から、国の緊急事態宣言、まん延防止等重点措置期間(解除日 令和3年7月11日)までの見学者の受入はありません。

#### ② 見学に関するアンケートの集計結果 (平成30年4月～令和3年7月まで、見学者368名)

質問1 説明は、わかりやすかったですか? (回答328人)			
	①わかりやすかった	②普通	③わかりにくかった
	92% (303人)	7% (24人)	0% (1人)
質問2 説明者の対応はいかがでしたか? (回答328人)			
	①良い	②普通	③良くない
	94% (309人)	5% (16人)	1% (3人)
質問3 本日の見学会は、参考になる内容でしたか? (回答328人)			
	①参考になる	②わからない	③参考にならない
	97% (319人)	2% (8人)	0% (1人)

### (2) 関係自治区への情報提供

#### ① 年末年始の挨拶

施設周辺及び逢妻男川流域の19自治区を訪問し、年末年始の挨拶と事業の進捗状況等を説明しました。

- ・令和元年度 1月に19自治区を訪問しました。
- ・令和2年度 新型コロナウイルス感染防止のため訪問を自粛し、1月に電話で19自治区に挨拶しました。

#### ② 新任自治区長への挨拶

新たに区長に就任された自治区を訪問し、年度始めの挨拶と事業概要等を説明しました。

- ・令和2年度 5月～6月に14自治区を訪問しました。
- ・令和3年度 緊急事態宣言の解除を受け、6月24日から7月1日に5自治区を訪問し、1自治区は手紙で挨拶しました。

### (3) JESCO地域協議会 (平成25年度設置)

- ・目的: 施設周辺自治区への情報発信と意見交換を行い、リスクコミュニケーションの推進を図ります。
- ・構成: 事業所立地及び近隣の7自治区  
(樹木、三軒屋、広久手町、広久手、本地新田、深田山、土橋の各自治区)
- ・令和2年度 9月25日に開催しました。
- ・令和3年度 9月24日に開催を予定しています。

### (4) 豊田PCB廃棄物処理事業だよりの発行 (毎月1回)

- ・令和2年度 4月の192号～3月の203号まで、1年間に12回発行しました。
- ・令和3年度 4月の204号～7月の207号まで、毎月1回発行しています。

## 6 トラブルの報告

前回の監視委員会から、令和3年8月末までの間、「豊田PCB廃棄物処理施設における事故・トラブル発生時の報告・公表基準」に該当するトラブル等は発生しておりません。